

職 審 一 3 3 6

令和 2 年 12 月 15 日

人 事 院 事 務 総 長

「人事院規則 1 4—1 9（研究職員の株式会社の監査役との兼業）
の運用について」の一部改正について（通知）

「人事院規則 1 4—1 9（研究職員の株式会社の監査役との兼業）の運用につ
いて（平成 1 2 年 4 月 1 9 日職職—1 0 5）」の一部を下記のとおり改正したの
で、令和 3 年 1 月 1 日以降は、これによってください。

記

次の表により、改正前欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分をこれに対応する改
正後欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分のように改める。

改正後

別紙第1

監査役兼業承認申出書

文書番号 (承認権者) 殿	令和 年 月 日	
(申請者)		
下記について、国家公務員法第103条第2項及び人事院規則14-19第5条の規定により、承認の申出を行います。		
1 兼業予定職員		
氏名(ふりがな)	()	
2 官職等		
官職名		
所属		
俸給	職俸給表() 級	
3 申出前2年間の在職状況		
官職(俸給表・職務の級)	在職期間	職務内容
()	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	
()	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	
4 兼業予定先		
株式会社の名称		
所在地		
事業内容		
株式会社の親会社	親会社の有・無 名称: 所在地: 事業内容:	
報酬の予定年額	円	
監査役への予定従事時間	平均して、1月 日 1日 時間 週延べ 時間	
監査役への任期及び兼業予定期間	(任期: 有・無 年) 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで	
研究職員の親族による株式会社の経営への強い影響力の有無	有・無	

改正前

別紙第1

監査役兼業承認申出書

文書番号 (承認権者) 殿	令和 年 月 日	
(申請者)		
下記について、国家公務員法第103条第2項及び人事院規則14-19第5条の規定により、承認の申出を行います。		
1 兼業予定職員		
氏名(ふりがな)	()	
2 官職等		
官職名		
所属		
俸給	職俸給表() 級	
3 申出前2年間の在職状況		
官職(俸給表・職務の級)	在職期間	職務内容
()	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	
()	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	
4 兼業予定先		
株式会社の名称		
所在地		
事業内容		
株式会社の親会社	親会社の有・無 名称: 所在地: 事業内容:	
報酬の予定年額	円	
監査役への予定従事時間	平均して、1月 日 1日 時間 週延べ 時間	
監査役への任期及び兼業予定期間	(任期: 有・無 年) 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで	
研究職員の親族による株式会社の経営への強い影響力の有無	有・無	

5 研究職員の職務に関連して有している株式会社の監査役の職務に従事するために必要な知見の内容

6 研究職員の職務の遂行への支障の有無

7 研究職員が占め、又は申出前2年以内に占めていた官職と株式会社（親会社を含む。）との関係

8 その他公務の公正性及び信頼性の確保への支障の有無

9 その他参考事項

兼業を行おうとする職員 氏名 _____

上記の記載は真実かつ正確であります。□
令和 年 月 日 _____

(□には職員本人がチェックをする。)

(注) 各欄に記入しきれない場合には、必要に応じて行を追加して差し支えない。

5 研究職員の職務に関連して有している株式会社の監査役の職務に従事するために必要な知見の内容

6 研究職員の職務の遂行への支障の有無

7 研究職員が占め、又は申出前2年以内に占めていた官職と株式会社（親会社を含む。）との関係

8 その他公務の公正性及び信頼性の確保への支障の有無

9 その他参考事項

職員署名欄
上記の事項は真実かつ正確であります。
令和 年 月 日 _____ 署名 _____

(注) 各欄に記入しきれない場合には、別の用紙に記載して添付するものとする。

以 上